

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成25年度採択課題）

中間評価結果（ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
25-5	繊維シートや鋼板によって補強された RC 部材の再劣化に対する健全度評価法の開発	東北大学 教授 鈴木 基行	A
<p><研究の概要></p> <p>経年劣化した道路橋は、補修・補強されて供用が続けられている。本研究は、繊維シートや鋼板補強によって表面が覆われ、再劣化による変状が目視確認できない桁や床版などの RC 部材に対して、非破壊検査法と健全度評価法を開発する。</p> <p><中間評価結果></p> <p>研究の進捗状況は順調であり、研究成果の見通しが期待できることから、現行のとおり推進することが妥当と評価する。</p> <p><参考意見></p> <ol style="list-style-type: none">1. 最終年度に向けて、目標とする精度等を設定の上、推進いただきたい。			

※本中間評価は、新道路技術会議の各委員が評価を行い、第28回新道路技術会議において審議したものである。